

令和6年度の取組状況(決算等) について

いわき市医療センター 事務局経営企画課

いわき市医療センター



いわき市医療センター
Iwaki City Medical Center

令和6年度決算について(収益的収支)

決算の概況(前年比較・計画値比較)

- 経常収益から経常費用を差し引いた経常損益は**4.9**億円の赤字で、特別損益を加えた純損益は**4.6**億円の赤字(前年比**▲13.3**億円)。

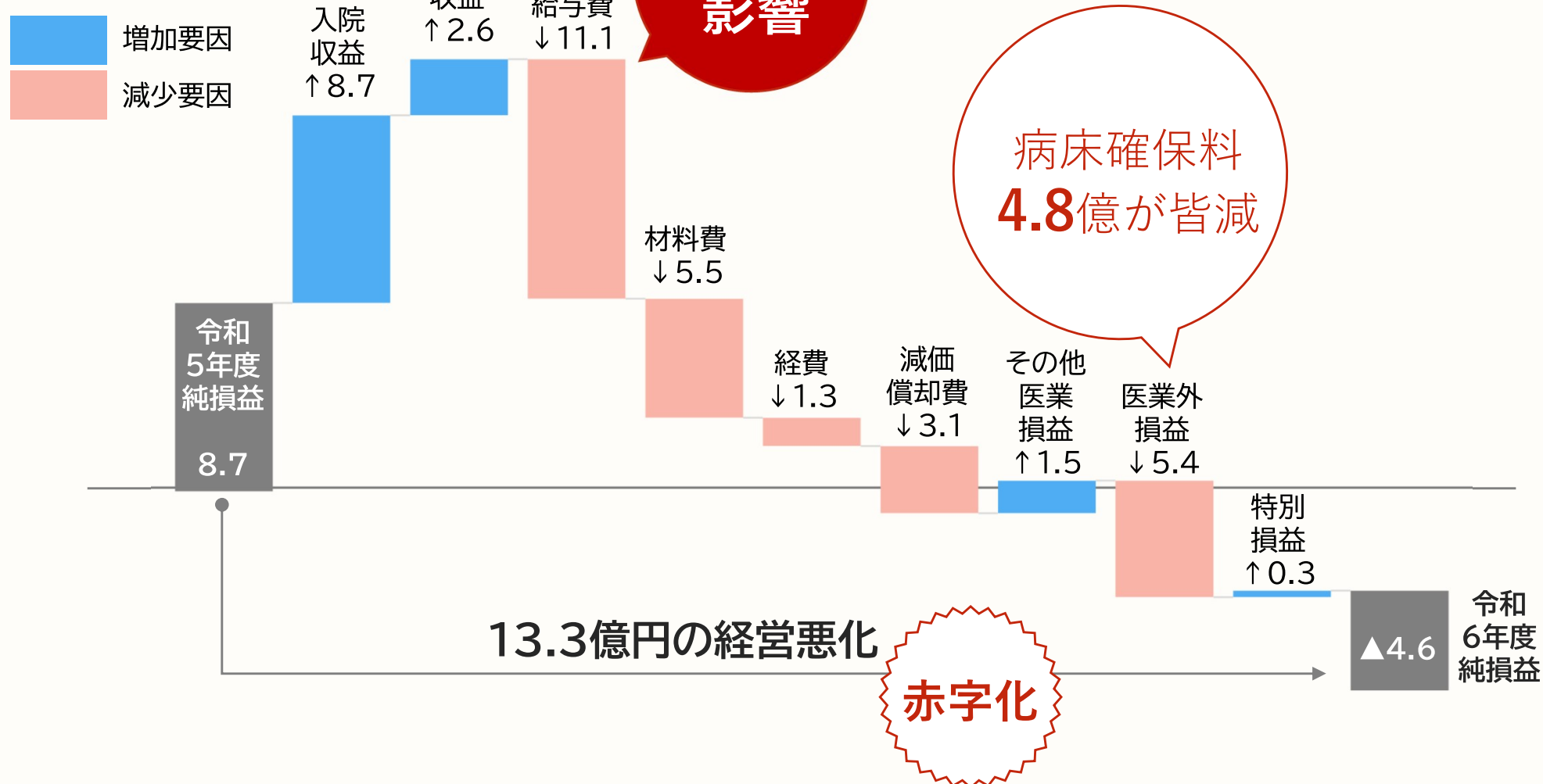
科目	R6年度	R5年度	比較	R6計画値	比較
医業収益	210.9	199.2	+ 11.7	197.4	+ 13.5
医業費用	245.0	225.0	+ 20.0	230.7	+ 14.3
医業損益	▲ 34.1	▲ 25.8	▲ 8.3	▲ 33.3	▲ 0.8
医業外収益	41.8	46.0	▲ 4.2	42.4	▲ 0.6
医業外費用	12.5	11.3	+ 1.2	11.4	+ 1.1
看護専門学校収	1.6	1.6	+ 0.0	1.8	▲ 0.2
看護専門学校費	1.8	1.8	+ 0.0	1.8	+ 0.0
経常損益	▲ 4.9	+ 8.6	▲ 13.5	▲ 2.5	▲ 2.4
(経常収支比率)	(98.12%)				
純損益	▲ 4.6	+ 8.7	▲ 13.3	▲ 2.4	▲ 2.2

※単位未満を四捨五入しているため、合計等が合わない場合がある。

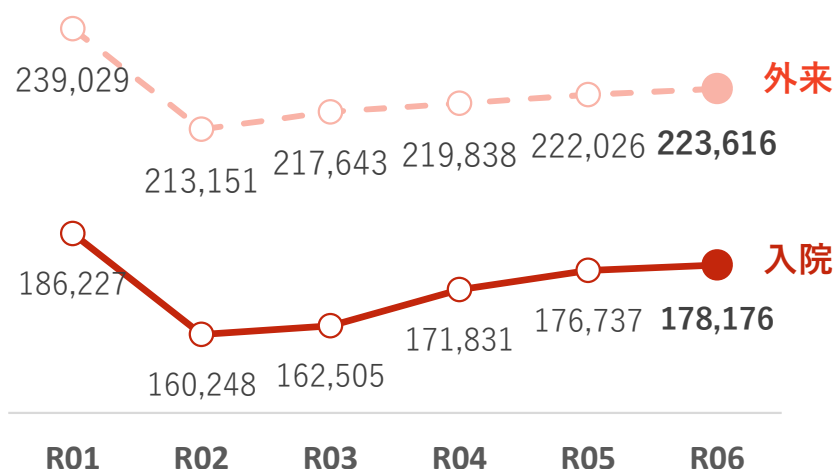
令和6年度決算について(損益分析)

純損益の増減(前年比較)

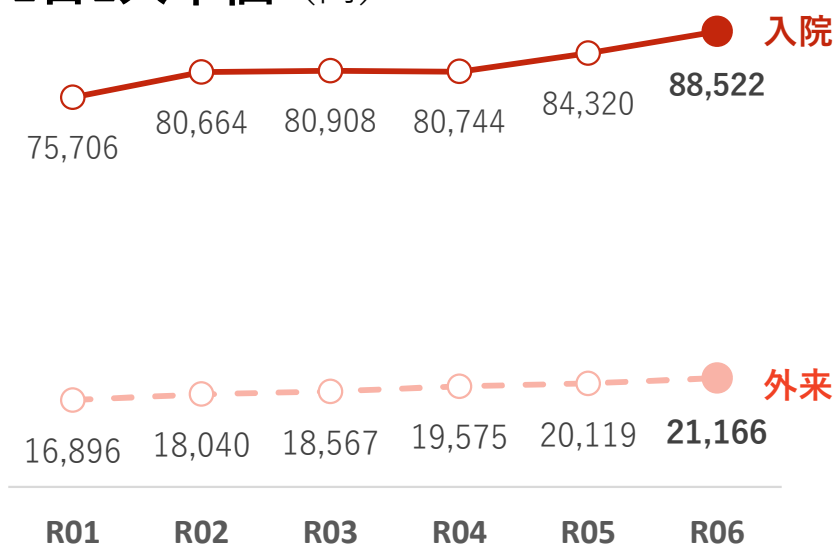
(単位:億円)



01 延患者数 (人)



02 1日1人単価 (円)



• R5・R6比較

入院：**+1,590人**(+0.9%)

外来：**+1,439人**(+0.6%)

• 延入院患者数が増加した診療科

診療科	R6延入院	R5延入院	増減
血液内科	14,795人	11,836人	+2,959人
循環器内科	21,928人	20,706人	+1,222人

• R5・R6比較

入院：**+4,202円**

外来：**+1,047円**

• 主要要因

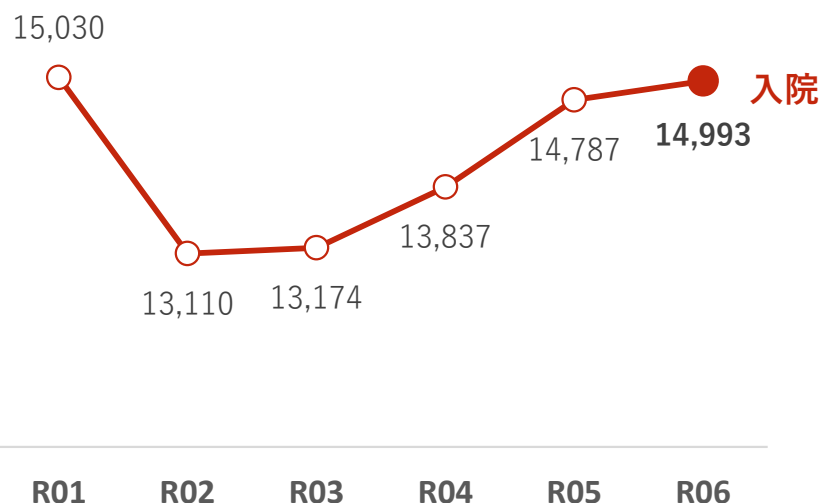
アブレーションの件数増

+55件 (181件→236件)

外来化学療法の数増

+483件 (3,941件→4,424件)

03 新規入院患者数(人)

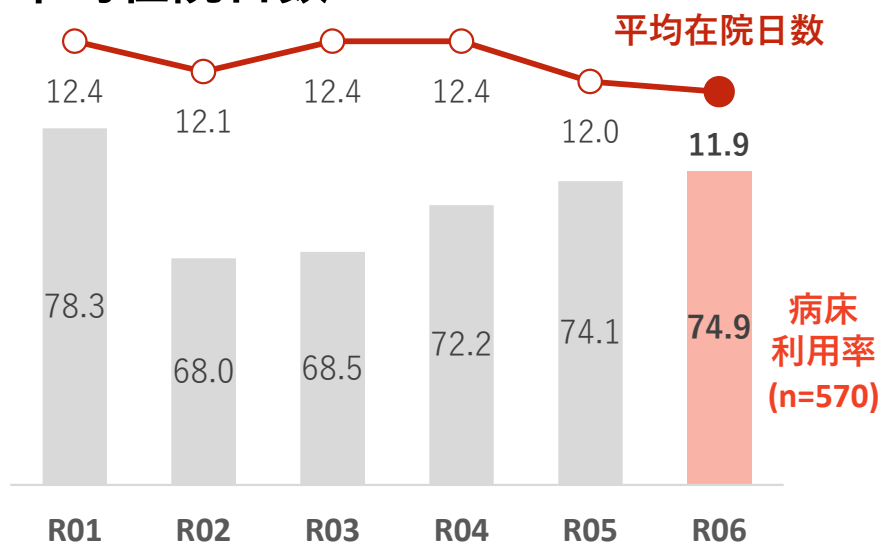


- 15,000人手前まで回復したが、これ以上の増加は容易ではない。

【増加が大きい診療科】

診療科	R6新入院	R5新入院	増減
血液内科	558人	419人	+139人
循環器内科	2,220人	2,092人	+128人
呼吸器外科	383人	335人	+48人

04 平均在院日数

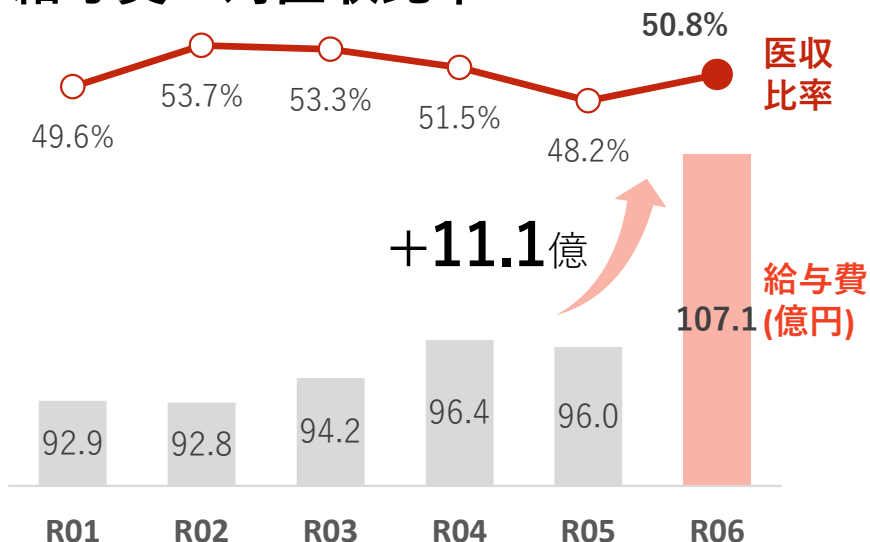


- クリティカルパスの活用
- 予定外入院割合の減少
▲1.4% (50.0%→48.6%)

新規入院患者の増・平均在院日数の減

DPC収益 61.6億 (対R5：+2.2億)

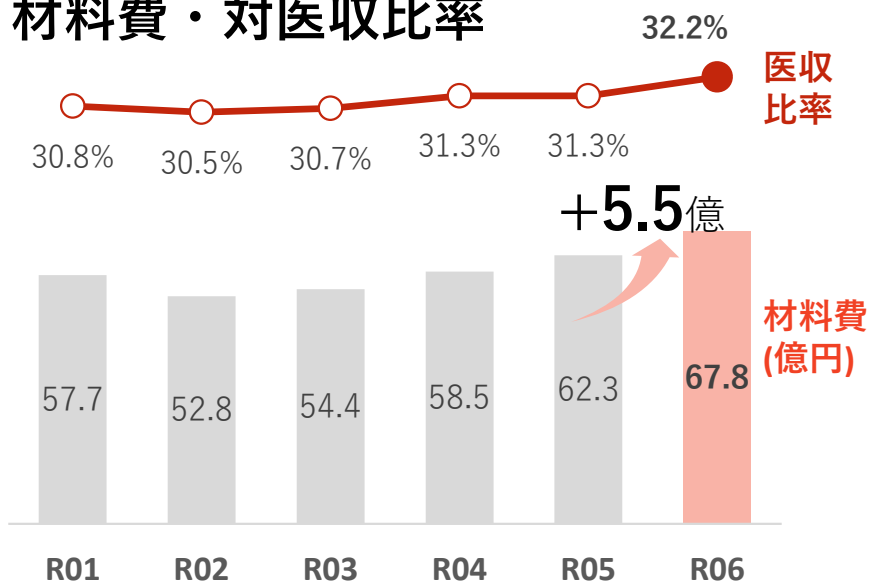
01 給与費・対医収比率



- 人事院勧告に伴い前年比+11.1億
- 医収比率も50%を上回る
- 給与費増を補填する収入
 ベースアップ評価料 1.1億
 看護職員夜間配置加算 0.7億

給与費増に見合うような収入がないことが赤字転落の大きな要因

02 材料費・対医収比率



- 高額手術や高額薬剤の使用件数が増加 ⇒ 収入に跳ね返り

【手術料・注射料収入の稼働額】

	R6	R5	増減
手術料(入院)	50.9億	47.5億	+3.4億
注射料(外来)	17.4億	15.1億	+2.3億

令和6年度決算について(資本的収支)

決算の概況(前年比較)

科目	R6年度	R5年度	比較
資本的収入	17.0	42.2	▲ 25.2
うち企業債	5.9	30.4	▲ 24.5
資本的支出	42.7	53.8	▲ 11.1
うち建設改良費	7.4	29.7	▲ 22.3
うち企業債償還金	18.7	20.4	▲ 1.7
うち投資有価証券	15.0	0.0	+ 15.0
収支不足額	▲ 25.7	▲ 11.7	▲ 14.0

※単位未満を四捨五入しているため、合計等が合わない場合がある。

年度末現金残高推移(投資有価証券も現金に含む)

(単位:億円)



- 建設改良費の減
= 企業債借入額も減

R5建設改良

- ・ダビンチ(3.8億円)
- ・PACS(3.3億円)
- ・MRI(2.1億円)
- ・電子カルテ更新(16.9億円)

- 投資有価証券の購入を開始

- 収支不足額 =
企業債償還金1/2(9.3億)
+ 投資有価証券(15億)

※企業債償還金の1/2は市から補填されるが残り1/2は自主財源のため

- 現金残高は116億円あり、今年度の運転資金には余裕がある

基本方針Ⅳ 持続可能な地域医療提供体制を確保するための経営基盤の強化

区分	R 4年度 実績値	R 5年度 実績値	R 6年度		計画比較	R6－R5 実績比較
			計画値	実績値		
病床利用率	72.2%	74.1%	74%程度	74.9%	+0.9% ○	+0.8%
入院収益のうち DPC収益	55.8 億円	59.4 億円	59.2 億円	61.6 億円	+2.4億円 ○	+2.2億円
新規入院患者数	13,837 人	14,787 人	14,200 人	14,993 人	+793人 ○	+206人
新規外来患者数	24,368 人	26,552 人	25,000 人	26,837 人	+1,837人 ○	+285人
査定率	0.53%	0.48%	0.53%未満	0.51%	▲ 0.02% ○	+0.03%
経常収支比率	109.5%	103.6%	100 %程度	98.12%	▲ 1.88% ✕	▲ 5.48%
職員給与費対医収比率	51.5%	48.2%	51%程度	50.8%	▲ 0.2% ○	+2.6%
材料費対医収比率	31.3%	31.3%	31%程度	32.2%	+1.2% ✕	+0.9%